

第 28 回 脊髄疾患動画技術研究会

会 期 2017 年 11 月 25 日 (土)
 展示 11:00~, 研究会 13:00~, 成績発表会 19:00~ (予定)
 会 場 びわ湖大津プリンスホテル (大津市におの浜 4-7-7 TEL 077-521-1111)
 参 加 費 5,000 円
 演題締切 未定
 第 28 回会長 渡邊一良 (公立甲賀病院脳神経外科)
 代表世話人 高安正和 (愛知医科大学脳神経外科)
 事務局 大隣辰哉 (脳神経センター大田記念病院脊椎脊髄外科) TEL 084-931-8650
 共 催 エーザイ株式会社

脊椎脊髄ジャーナル

バックナンバー 特集一覧

- | | | | | |
|---------|--------|-----------------------------------|---------|-----------------------------------|
| VOL. 26 | NO. 1 | 脊椎脊髄疾患の診断と鑑別診断のための電気生理学的検査 | NO. 3 | 「偽性局在徴候」からみた脊髄・馬尾・神経根症状 |
| | NO. 2 | 高齢者における非骨傷性頸髄損傷 | NO. 4 | 〔特大号〕脊椎脊髄の冠名徴候・症候群 |
| | NO. 3 | 後縦靱帯骨化症—基礎・臨床の最新動向 | NO. 5 | 最小侵襲脊椎安定術 (MIST) の実際 |
| | NO. 4 | 〔特大号〕脊椎脊髄の解剖と疾患 | NO. 6 | 脊椎脊髄の感染・炎症 |
| | NO. 5 | 脊椎脊髄難治性疼痛に対するさまざまな治療 | NO. 7 | 臨床現場での脳・脊髄連関 |
| | NO. 6 | 加齢と姿勢異常 | NO. 8 | 脳脊髄液—どこからどこへ |
| | NO. 7 | 足の特異な症候 | NO. 9 | 各種頸椎低侵襲手術の限界と適応 |
| | NO. 8 | 脊椎・脊髄外科における術中イメージングの update | NO. 10 | 脊髄嚢胞性疾患に対する外科治療 |
| | NO. 9 | 胸腰椎移行部病変の病態と手術 | NO. 11 | 首下がり症候群の病態と治療 |
| | NO. 10 | 環軸椎高位の症候学と再建術 | NO. 12 | 転移性脊椎腫瘍の包括的治療 |
| | NO. 11 | 頸椎椎弓形成術の過去・現在・未来 | VOL. 29 | NO. 1 慢性腰痛 (非特異的腰痛) |
| | NO. 12 | 腰痛診療ガイドライン—その意義と活用について | | NO. 2 一般内科疾患に伴う脊髄障害 |
| VOL. 27 | NO. 1 | 脊椎脊髄疾患診断のための神経症候学の基本 | | NO. 3 仙腸関節の基礎と臨床 |
| | NO. 2 | ニューロリハビリテーションにおけるサイエンス—臨床と研究の進歩 | | NO. 4 〔特大号〕脊椎外傷—捻挫から脊髄損傷まで |
| | NO. 3 | 脊椎骨粗鬆症・圧迫骨折に対する治療戦略—薬物治療を中心に | | NO. 5 さまざまな基礎疾患・病態を有する症例に対する脊椎固定術 |
| | NO. 4 | 〔特大号〕脊椎脊髄の科学—基礎と臨床の進歩 Review 2014 | | NO. 6 骨癒合の基礎と臨床 |
| | NO. 5 | 髄膜の病態が重要な疾患 | | NO. 7 脊椎脊髄疾患に対するロボットリハビリテーション |
| | NO. 6 | 頸椎前方徐圧固定術—術式のスタンダードと進歩 | | NO. 8 Surfer's myelopathy とその周辺 |
| | NO. 7 | 脊柱管内出血性疾患 | | NO. 9 脊椎脊髄イメージングの進歩と話題の疾患 |
| | NO. 8 | 痙性対麻痺 | | NO. 10 脳脊髄液漏出症の診断と治療 |
| | NO. 9 | 脊椎疾患の自然経過と治療選択 | | NO. 11 肩こりと後頸部痛の日常臨床 |
| | NO. 10 | 胸腰仙椎後方 instrumentation の進歩 | | NO. 12 脊髄血管障害—最新の診断と治療 |
| | NO. 11 | 嚥下障害の発生メカニズムと治療 | VOL. 30 | NO. 1 頸椎後方固定術—適応と手技の変遷 |
| | NO. 12 | 脊柱側弯症 up to date | | NO. 2 頸椎症の特殊な症候学 |
| VOL. 28 | NO. 1 | 椎間板と痛み | | NO. 3 C5 麻痺の今 |
| | NO. 2 | Spinal dysraphism—最近の知見 | | NO. 4 〔特大号〕高齢者の脊柱変形 Up to Date |
| | | | | NO. 5 脊椎・脊髄疾患と筋萎縮 |
| | | | | NO. 6 脊椎脊髄疾患に関連する痛みのメカニズム |

第3回術中脳脊髄モニタリングセミナー

本セミナーは、日本臨床神経生理学会主催のセミナーです。電気生理学的知識の獲得、術中脳脊髄モニタリングに必要な知識・技術の獲得などができる場として、講義、手術室での見学・指導、ハンズオンなどを企画しています。

会 期 2017年8月5日(土)～6日(日)

会 場 1. 関西医科大学枚方キャンパス (〒573-1191 枚方市新町 2-3-1)
2. ホテルアゴーラ大阪守口 (〒634-8521 守口市河原町 10-5)

プログラム 2017年8月5日:

- ①脊椎脊髄手術モニタリングコース: 手術室での脊髄モニタリング見学
- ②脳外科および大血管手術モニタリングコース: モニタリングのハンズオン
- ③午後から特別講演, 講義
- 2017年8月6日: 脊椎脊髄手術・大血管手術コース, 脳外科手術コースの2つに分かれて特別講演, 講義を受講していただきます。
- 詳細は日本臨床神経生理学会ホームページをご覧ください
(<http://jscn.umin.ac.jp/news/index.html#170427-2>).

受付人数 実習コース: 脊椎脊髄手術および脳外科手術コース各30名, 大血管手術コース20名
聴講コース1および2 (希望者は全員受講できます)
※聴講コース1は第1日目午後と第2日目の特別講演, 講義を受講していただきます。
※聴講コース2は第2日目の特別講演, 講義を受講していただきます。

受 講 料	日本臨床神経生理学会会員	非会員
脊椎脊髄手術モニタリングコース	25,000 円	35,000 円
脳外科手術モニタリングコース	20,000 円	30,000 円
大血管手術モニタリングコース	20,000 円	30,000 円
聴講コース1 受講費	15,000 円	25,000 円
聴講コース2 受講費	10,000 円	15,000 円

問い合わせ 日本臨床神経生理学会セミナー事務局
〒100-0003 千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F (株)毎日学術フォーラム内
TEL: 03-6267-4550/FAX: 03-6267-4555/E-mail: jscn-sem@mynavi.jp
術中脳脊髄モニタリングセミナー運営事務局
関西医科大学整形外科内 齋藤貴徳, 谷口愼一郎, 南 多絵
〒573-1191 枚方市新町 2-3-1
TEL: 072-804-0101(代表)/E-mail: minamita@takii.kmu.ac.jp

第8回日本成人脊柱変形学会

会 期 2018年3月10日(土)

会 長 豊根知明 (昭和大学医学部整形外科学講座 教授)

会 場 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井町カンファレンス

テ ー マ 腰曲がり・首下がりの不思議を解明する

ウェブサイト <http://www2.convention.co.jp/8jsasd/>

運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社

TEL: 03-3508-1214/FAX 03-3508-1302

E-mail: 8jsasd@convention.co.jp

第 24 回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会

会 期 2017 年 9 月 22 日 (金)・23 日 (土)
 会 場 山崎昭義 (新潟中央病院 院長・整形外科 脊椎・脊髄外科センター長)
 会 場 朱鷺メッセ
 主 題 成人脊柱変形手術への挑戦, 低侵襲手術への挑戦, 合併症対策, など
 その他, ビデオ, ポスター, 一般演題
 発表形式 PC プレゼンテーション, ポスター
 ウェブサイト URL: <http://www.jpstss.jp>
 問合せ 日本脊椎・脊髄神経手術手技学会大会事務局
 〒 107-0062 港区南青山 2-22-14 フォンテ青山 1206
 TEL/FAX: 03-6804-1044 E-mail: office@jpstss.jp

第 9 回関東 MIST 研究会

会 期 2017 年 9 月 16 日 (土) 9:00~16:00
 会 場 JP タワーホール&カンファレンス (千代田区丸の内 2-7-2)
 会 長 日方智宏 (北里大学北里研究所病院整形外科)
 演題募集 2017 年 6 月予定
 問 合 せ 第 9 回関東 MIST 研究会事務局
 北里大学北里研究所病院整形外科
 TEL: 03-3444-6161 Email: moritto@me.com (担当: 高野盛登)

第 16 回日本乳・幼児側弯症研究会

日 時 2017 年 12 月 8 日 (金) ※9:00~12:00 (予定)
 会 場 京王プラザホテル 第 3 会場 4F 扇 (〒 160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1)
 会 長 松本守雄 (慶應義塾大学医学部整形外科学教室)
 参加資格 医師に限る
 参加申込 事務局宛 E-mail にて登録をお願いします (jgssg2002@gmail.com).
 第 16 回日本乳・幼児側弯症研究会事務局
 慶應義塾大学医学部整形外科学教室内 担当: 渡辺航太
 〒 160-8582 東京都新宿区信濃町 35
 TEL: 03-5363-3812 (直通), FAX: 03-3353-6597
 参 加 費 3,000 円
 年 会 費 1,000 円
 演題募集 原則 12 歳未満の側弯症症例 (以前症例報告のフォローアップも可).
 発表に関して, 8 月 4 日 (金) までに事務局宛に E-mail にて登録して下さい.
 抄 録 B5 版とする. 症例説明に X 線写真 (JPEG または TIFF) をつけ, 1 症例につき 2 ページ以内とし, 会議中メモが取れる余白を残してください.
 ※Microsoft Word (Windows のみ, Mac は不可) を使用し, 所属・氏名を記入し, E-mail (または CD) でお送りください.
 抄録締切 2017 年 9 月 1 日 (金)